

研究協力をお願い

昭和大学歯科病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学歯科病院における周術期等口腔機能管理の実態調査

1．研究の対象および研究対象期間

2024 年 6 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日に昭和大学歯科病院で周術期等口腔機能管理を実施した患者さん

2．研究目的・方法

周術期等口腔機能管理は口腔内細菌による合併症、免疫力低下等により生じる病巣感染、誤嚥性肺炎等の術後合併症、術後栄養障害に関連する感染症の予防等を目的に実施される支持療法であり、入院期間の短縮や医療費の削減につながるといわれています。昭和大学歯科病院ではこれまで、顎変形症や抜歯等の口腔外科手術をする患者さんに対して、術後の感染予防、早期回復等を目的に手術前後に歯科衛生士による口腔健康管理を実施してきました。2024 年 6 月の診療報酬改定により、歯科疾患に係る手術に対しても周術期等口腔機能管理が算定できるようになりました。今後、昭和大学歯科病院における周術期等口腔機能管理の実施件数が増加することが予測され、より効果的な口腔健康管理を実施するために、多職種との連携を強化し、介入方法のシステム構築をする必要があります。

昭和大学歯科病院において周術期等口腔機能管理を受けられた患者さんの口腔内状況や介入状況の実態を診療録から調査をし、周術期等口腔機能管理の介入状況と効果、今後の課題を検討します。

3．研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 12 月 31 日まで

4．研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（性別、年齢、受診科名、担当医名、現病歴、既往歴、診断名、治療内容、服薬状況、血液検査結果、入院日、手術日、退院日、入院期間、術後感染・術後合併症の有無、転帰）
口腔内状況（歯式、歯周検査、パノラマ X 線写真、PCR 値、口腔清掃状況）
周術期等口腔機能管理実施状況（歯科衛生士介入回数、歯科衛生士実地記録、
周術期口腔機能管理計画書、周術期口腔機能管理報告書、周術期等口腔機能管理記録）

５．外部への試料・情報の提供

該当いたしません

６．研究組織

研究責任者	昭和大学大学院保健医療学研究科 / 昭和大学歯科病院歯科衛生室	柴田 由美
研究分担者	昭和大学歯科病院歯科衛生室	木内 怜穂
	昭和大学歯科病院歯科衛生室	豊永 紗栄
	昭和大学歯科病院歯科衛生室	栗野 友梨子
	昭和大学歯科病院歯科衛生室	松原 こずえ
	昭和大学大学院保健医療学研究科 / 昭和大学歯科病院歯科衛生室	木村 有子

７．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学歯科病院 歯科衛生室

氏名：柴田 由美

住所：〒145-8515 東京都大田区北千束 2-1-1

電話番号：03-5498-1903（3階西診療室）